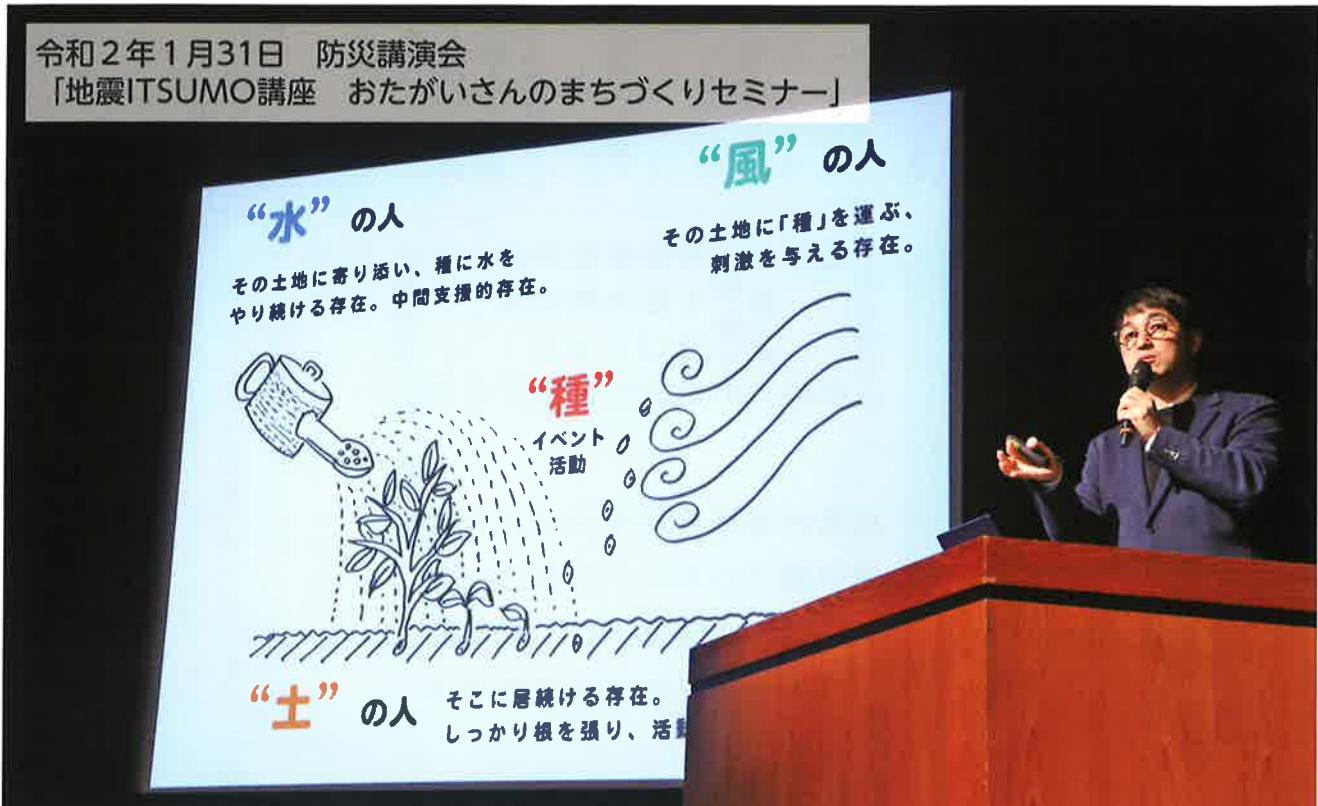


羽生市 自治会連合会だより

第14号

第14号 令和2年8月17日発行
発行責任者 羽生市自治会連合会
会長 清水 栄
総世帯数 23,413 世帯
自治会加入世帯数 16,833 世帯
加入率 71.9%
(令和2年4月1日現在)



羽生市自治会連合会の自治会活動に、田頃よりご支援、ご協力いただき誠にありがとうございます。

今年度は、新型コロナウィルスの影響により各地区の自治会活動が3密を避けるとの要請で、会合等が中止及び延期等々実施できない状況が続きましたが、6月に自粛解除となり各活動も、徐々にスタートすることができるようになりました。

しかし、全ての活動に新しい生活ルールを考慮しながら実施することとなり手探り状態です。会員の皆様の為にも役員の皆様と相談しながら、今後の自治会活動をよりよい方向にするために活動したいと思いますので、これからもご協力宜しくお願ひいたします。

自治会活動も少子高齢化の傾向が益々深刻化する中、新たな協力体制強化が必要です。皆様と何でも相談できるような環境作りや体制をさらに強化するよう、各地区的自治会の皆様と一緒に協力し、情報交換を密にして活動していくお願いいたします。



羽生市自治会連合会
会長 清水 栄



副会長兼事務局長
須永 定男



副会長
長谷川 光男



会計
川田 房雄

羽生市自治会連合会 会長あいさつ

第8回 定期総会が 書面評決されました

例年羽生市民プラザにて、羽生市自治会連合会定期総会が開催されておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面にて実施されました。

書面評決により以下の議案が全数一致で承認可決されました。

- ①令和元年度の事業報告
- ②令和元年度収支決算
- ③令和2年度の役員選出について
- ④令和2年度事業計画
- ⑤令和2年度収支予算

新年度の事業計画は、信頼・協働・融和の自治会づくりをテーマとし、人口減少、少子高齢化など自治会を取り巻く環境が厳しさを増す中で、さまざまな課題の解決に向けて中長期的計画の策定に取り組んでまいります。

総務委員会では自治会が抱える諸問題の検討、自主防災推進委員会では自主防災組織の育成、強化を図り地域防災力の向上に取り組んでまいります。

これからも自治会連合会は各自治会と情報を共有し、誰もが安全に安心して生活できる地域社会の実現を目指して参ります。

感謝状贈呈式が行われました

去る7月14日に今回任期を終えた市長より感謝状が贈呈されました。羽生市長より感謝の言葉をいただき、退任自治会長を代表して堀口喜一様（上岩瀬中宿）が謝辞を述べました。

下尾桑中上須新新新新一上
下手子林岩瀬影鄉鄉鄉鄉丁
(上)崎崎上宿地区区区区目町
長黒川金堀茂新青橋小大藤須
澤田鍋子口木井木本澤島野加
賢正愛 喜政雅一富俊高武
一巳夫功司巳雄夫雄厚郎茂治

（退任自治会長（敬称略））

常会事 副会
務局 会
理事計長 長長
伊大小川須長須清
久澤木保田永川永水
政茂光房定光定
輝雄雄雄男男男栄
(南西東)(岩瀬)(新中)(新影)
常任理事
事務局長
須小関石西伊峯田小伊腰小齋小長
永白口森山藤岸口野澤塚保藤寺川
定 雅 正 惠正政 光篤一恒
男栄博実昇男昇己己輝功雄義夫夫
(新村君)(三田ケ谷)(手子林)(泉井)(岩瀬)(須影)(北)(南)(西)(東)(中)(西)
事務局長
委副委員員長
總務委員會
常任理事
事務局長
須山渋今野長大長阿小藤奥岡蓮
原地戸永崎澤成山川澤川部川間澤戸見寺野
貞 勝新晴孝和弘博恒三 政文良喜一正
始夫茂愛市夫司博行信夫重弘行夫雄義夫己
(村君)(三田ケ谷)(手子林)(井)(岩瀬)(須影)(新郷)(北)(南)(西)(東)(中)(村君)(三田ケ谷)(井)(泉)(侯)(北)



令和2年1月31日（金）午前中、市民プラザにおいて市内の自治会長を対象としたDIG訓練（羽生市災害図上訓練）が行われました。訓練は、市内を9地区に分けて、各地区的地域の地図を参加者が囲み、地図上に危険な場所を油性ペンや付箋紙などで書き込みながら議論します。この訓練においては、鉄道、道路、川・池・沼・自然水利、学校や公園などを色分けすることにより「まちのつくり」が理解できます。それとともに、危険個所について意見を出し合います。この訓練を通して参加

自主防災組織リーダー養成訓練

| | | | |
|----|---|----|--------|
| 常 | 下 | 上 | 北町神 |
| 名堤 | 堤 | 田 | 三田ヶ谷一区 |
| 木 | 村 | 南北 | 三田ヶ谷二区 |
| | 村 | 田 | 三田ヶ谷三区 |
| | 君 | 南北 | 島屋戸 |
| | | | 新田 |
| | | | 南北 |
| | | | 島 |
| | | | 戸 |
| | | | 小 |
| | | | 久 |

| | | | |
|---|----|----|-----|
| 齋 | 折 | 西 | 戸岡 |
| 藤 | 小 | 関 | 小 |
| 次 | 藤原 | 福島 | ケ |
| 郎 | 白間 | 奥 | 崎 |
| 一 | 政 | 関 | 戸 |
| 始 | 俊春 | 奥 | 島 |
| 栄 | 貞幸 | 澤 | 島 |
| 行 | 文恒 | 澤口 | 清 |
| | 雅 | | 久 |
| | 雄巳 | 夫 | 二茂佳 |
| | 夫 | 次夫 | ◎ |

者全員が災害発生時の危険個所の共通認識ができます。

DIG訓練後、午後に文化ホールにてNPO法人プラス・アーツ理事長を務める永田宏和様が講師をされた防災講演会に参加しました。永田

様は、阪神・淡路大震災を経験され、人を集め、ひきつける仕組みを導入した地域での防災訓練や、災害時に役立つ防災グッズなど、先進的な事例のお話をいただきました。

大規模災害から身を守るには、自分の安全を確保する「自助」、地域の安全を確保する「互助」が大切です。

新型コロナウィルス感染拡大防止 にご協力をねがいします

- 行事や活動にあたり関係者の安全を最大限に配慮する
- 行事や活動の実施時期（中止・延期）を検討する
- 実施する場合においてはマスクを着用する
- 三つの密（密閉、密集、密接）を避け、ソーシャル・ディスタンスを確保する

令和2年度 自治連年間行事予定

| 開催予定日 | 行 事 予 定 |
|--------|--------------------------|
| 5月28日 | 第8回定期総会(書面評決) |
| 6月 9日 | 常任理事会 |
| 7月14日 | 常任理事会 |
| 8月11日 | 理事会 |
| 17日 | 自治連だより発行(第14号) |
| 9月 8日 | 理事会 |
| 10月13日 | 理事会 |
| 13日 | スキルアップ研修会 |
| 11月10日 | 理事会 |
| 12月 8日 | 理事会 |
| 1月12日 | 理事会 |
| 1月29日 | 新春懇親会・防災講演会 |
| 2月 9日 | 理事会 |
| 15日 | 自治連だより発行(第15号) |
| 3月 9日 | 理事会 |
| 隨時 | 常任理事会 |
| 随时 | 各委員会(総務、自主防災推進、自治連だより編集) |

回覧板について

また、回覧板は、行政情報をお伝えする大切な手段の一つです。回覧方につきましては、次の点をご配慮願います。

- 函する
- 直接手渡しを避け、ポストに投函する。
- 指消毒をする。



編集後記
第14号の発行に当たつてご協力をいただいた関係者の皆様に感謝し、厚くお礼申し上げます。市民の皆様に地域の自治会活動について、理解と関心を持っていただけるよう、各地のイベントなどを紹介しております。また、皆様からの情報提供をお待ちしております。
自治連だより編集委員会